

# 強飯式

令和2年4月2日(木) 第一座午前11時 第二座午後2時

於:日光山輪王寺 本堂(三仏堂)

祈禱料 3,000円 授与物 福杓子祈禱札・福米



## 縁喜がらまき

各座の最後に縁喜がらまきがあります。子供席も用意しておりますので、ご家族皆様でお詣り下さい。

## 日光山と強飯式

強飯式は、全国でも日光山だけに古くから伝わる独特な儀式です。江戸期には、徳川将軍家の名代や全国の名だたる大名たちも「わが藩の名誉」として強飯式頂戴人に名を連ねました。というのも日光山といえば天皇の皇子を「輪王寺の宮」として迎えた鎮護国家の道場として天下に知られ、大名といえども、おいそれとはこの儀式に参加できなかったからです。

## 七難即減・七福即生

強飯頂戴人<sup>ちょうだいにん</sup>として儀式に参加したり、御札を授かると、多くの御利益が得られると云われます。それは「三天合行供」と「採灯大護摩供」という当山伝統の秘法が、儀式に先立ちとり行われるからです。昔から「この秘法を受けた者は、七難即減・七福即生の現世利益疑いなし」と語り継がれ、今日に至っています。

## 福杓子祈禱札 と 福米

強飯式は、文字どおりメシを強いる儀式ですから、ご祈禱を申し込まれた方には、御札と福米をお授けいたします。御札は、シャモジ型です。たくさんの福を家庭に盛り上げる意味があり、五色の帯は、健康運・家庭運・財産運・事業運・除災運の五つを表します。福米は、食事の際ご家族みなさんで食して下さい。御札は、仏壇や神棚など、高い処に一年間お飾り下さい。

※御祈禱をお申込の方は、当日 本堂（三仏堂）内の儀式に参列できます。



## 【お問合せ】

日光山輪王寺 教化部 栃木県日光市山内2300 Tel0288-54-0531